

これまでの取り組み

従来、ペダル付きの原動機付自転車は、原動機を作動させずペダル走行する場合も原動機付自転車(いわゆる原付バイク)のままでした。

今般の解釈変更により、モビチェンを取り付けたGFR-02は、モビチェンの操作により原動機を作動できない状態でペダル走行させる場合は、道路交通法上で自転車となり、自転車が通行可能な場所(通行区分)や運転方法に従うことになります。
(尚、切替えは、道路交通法上の取扱いとして認められたものであり、道路運送車両法では原動機付自転車で変わりません)

規制のサンドボックス制度を利用して、モビリティ分野で道路交通法の解釈変更が認められ、実際に運用が始まり、こうした取扱いとなる、日本で初の車体です。モビチェンは、切替えを認められる要件を満たすように、内閣府、国交省、警察庁と協議を進めながら、当社が開発した機構です。

よくあるお問い合わせ

- Q** 保険の加入は必要ですか？
A 道路運送車両法上は原動機付自転車(原付)となるので自賠責保険加入・ナンバー取得は必須となります。また、自転車走行時でも自賠責保険は適用となります。
- Q** 自転車モードの時、自転車用の駐輪場に停められますか？
A 駐輪場の管理者にご確認ください。
- Q** 自転車モード時、進入禁止(自転車除く)に進入できますか？
A 自転車を除く等のある場合、モビチェンによって自転車モードにした後に進入可能です。自転車モード時は自転車の交通ルールを順守してください。
- Q** 自転車モード時、バイク用のヘルメットを被る必要はありますか？
A 基本的に原付との切り替えが前提ですので、原付用のヘルメット着用を推奨します。
- Q** 自転車モードの時、前後ライトやウインカーなどの灯火類は動作しますか？
A 灯火類は、モビチェンの左側ボタンを短く押すことで利用可能です。
- Q** 自転車モードの時、歩道を走れますか？
A 自転車の走行が認められている歩道や自転車道の走行が可能です。

保証書

車体番号	
モビチェン購入場所	
ご使用者名	

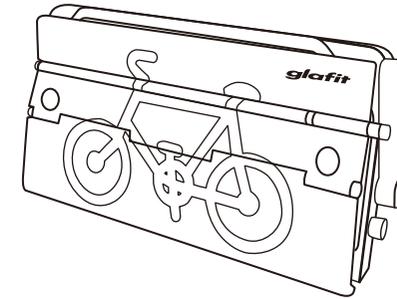
※保証期間は、glafit 出荷より1年間です。

※メーカー保証期間中に本取扱説明書に沿った正常な使用状態で、万一品質不良や故障などが生じた場合は無償で交換致します。

モビチェン

モビリティ・カテゴリー・チェンジャー

02-85100xx / GFR-02専用品



⚠ 危険 この表示の内容に従わないと、人の死亡もしくは重傷を負う可能性が高いことを意味しています。

・走行中にモビチェン機構の操作はできません。切り替え行為を行う場合は、安全な、かつ他交通者に迷惑にならない場所に停車してから実施してください。

⚠ 警告 この表示の内容に従わないと、人の死亡もしくは重傷を負う可能性が高いことを意味しています。

・走行中はヘルメットを着用してください。自転車モード時も、ヘルメットの着用を推奨します。
・安全な服装で運転してください。

⚠ 注意 この表示の内容を無視し、誤った使い方をすると人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりする危険性があることを意味しています。

・バイク本体が電源OFFでなければ、モビチェン機構の電子ボタンの操作はできません。
・ナンバープレートが隠れていると車体の電源は入りません。

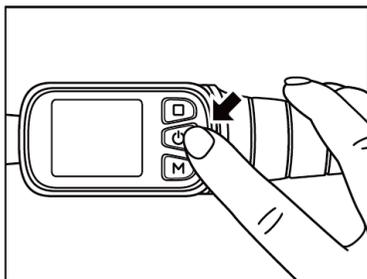
⚖ 法規

この表示の内容に従わないと、使用者が道路運送車両法やその他法令上の違反となる可能性があることを意味しています。なお、本書では2022年4月8日現在の道路運送車両の保安基準を根拠にしています。最新の法令については国土交通省から発表される情報を参照してください。

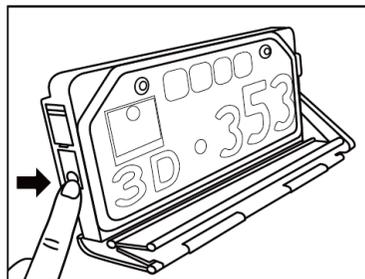
・法律(道路交通法、道路運送車両法)を遵守してください。
・運転免許証を携帯してください。
・ホイールの反射板は取り外さないでください。
・車体への不正改造はしないでください。
・不正改造車で公道を運転することは法律違反で罰則が科せられます。

原付バイク ▶ 自転車

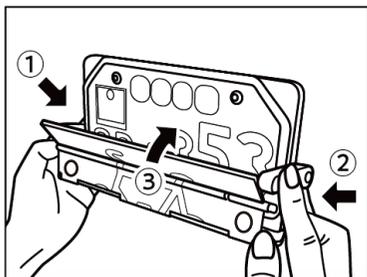
※原付バイク=原動機付自転車



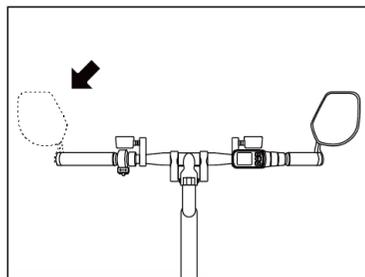
1 バイクの電源を切る



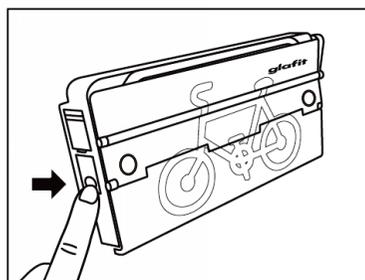
2 左側のボタンを、電子音とロックの外れるカチッという音がするまで長押しする



3 左側ボタンを押したまま、右側のロック解除ボタンを押しながらカバーを押し上げる

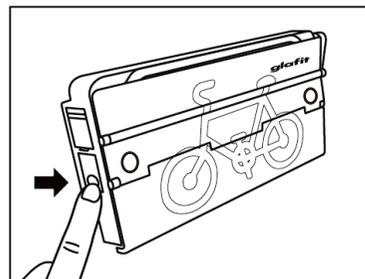


4 自転車の交通規則に従って走行する(左側ミラーの装着はNG)

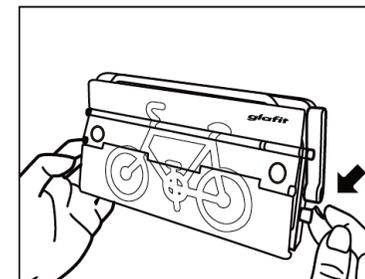


5 左側のボタンを短く押すと、ヘッドライトなどの電装系が起動する

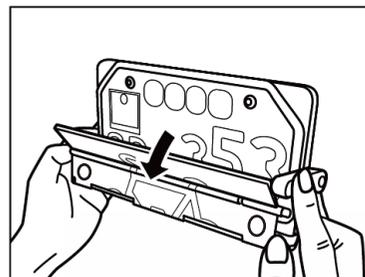
自転車 ▶ 原付バイク



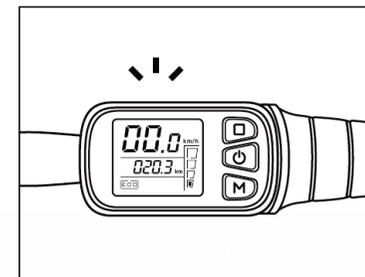
1 左側のボタンを長押しする



2 電子音が鳴り、ロックの外れるカチッという音がしたら、右側のロック解除ボタンを押す



3 左側ボタン、右側ボタンを押しながらカバーを下ろす



4 車体の電源が入る



5 原動機付自転車の交通規則に従って走行する(必ずバイク用ヘルメットを着用)

